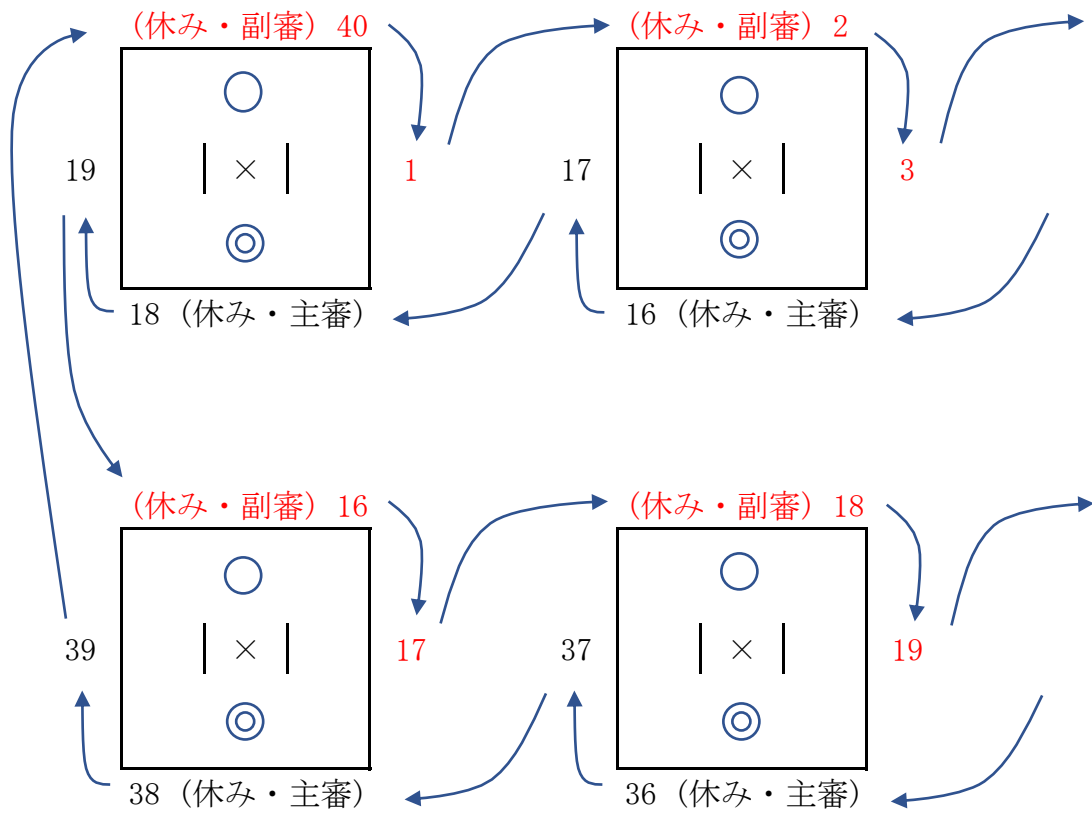


# 錬成会要領



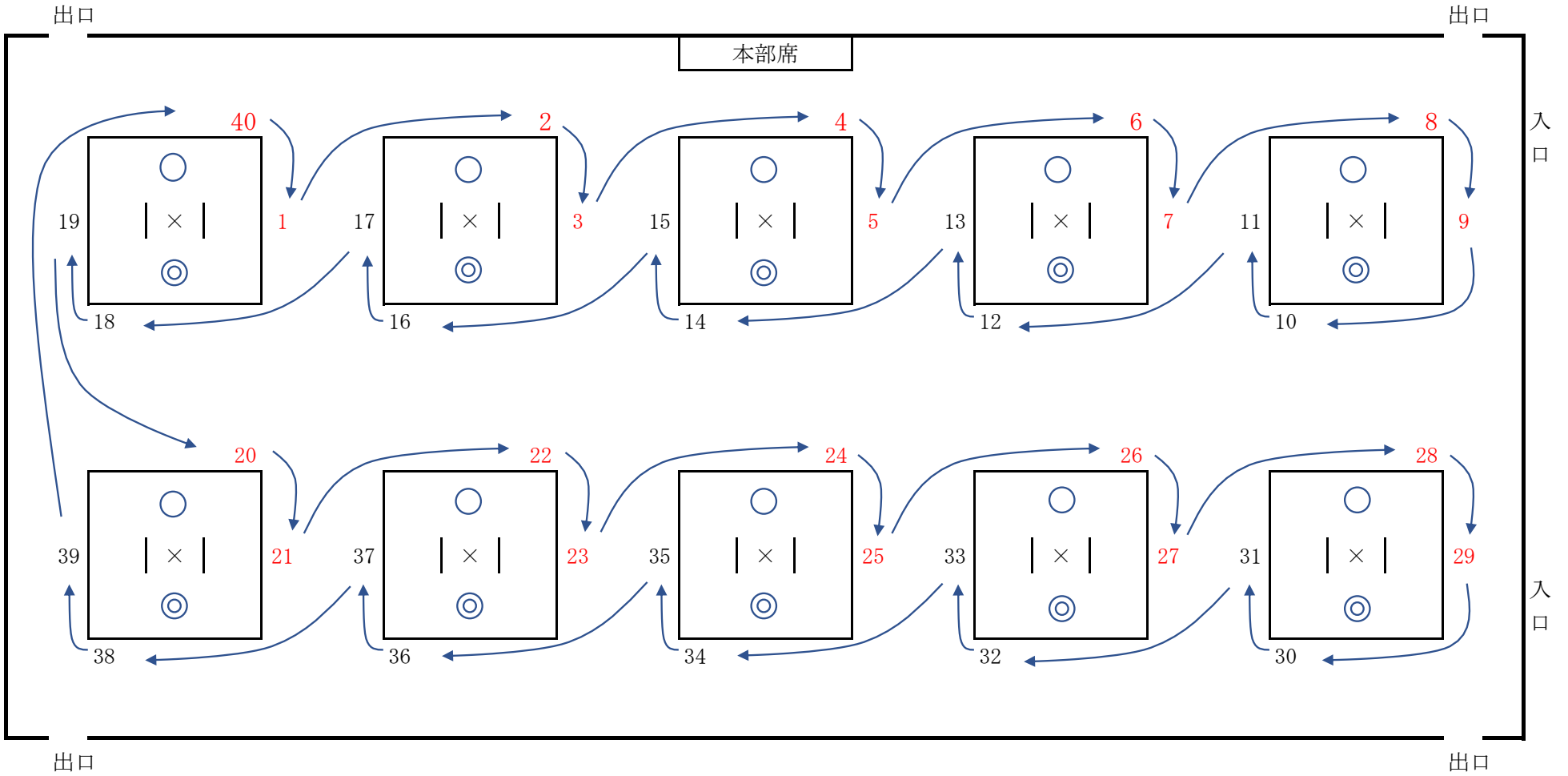
選手は、番号に沿って移動しながら試合を行う。

本部に向かって右側を赤、左側を白とする。

帯同審判は、自身のチームの一つ前の試合を担当する。

主審は白チームの帯同審判、副審は赤のチームの帯同審判の二審制とする。

# 錬成会配置図



◎ 主審 (白のチームの帯同審判)

○ 副審 (赤のチームの帯同審判)